



地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所（環農水研）
企画部企画グループ 担当：矢野
TEL：072-979-7070 FAX:072-956-9691

プレスリリース

令和4年6月20日 14:00

府政記者会 会員各位
関西国際空港記者会 会員各位
大阪科学・大学記者クラブ 会員各位

大阪湾の「海の底の生き物」を学ぶ機会に。 第16回大阪湾セミナーをオンライン開催します

環農水研では、岬町にある水産技術センターにおいて、大阪湾の環境や魚などの生き物に関する調査研究を行っています。

このたび、「第16回大阪湾セミナー」を下記のとおりオンライン開催しますので、お知らせします。今回は「海の底の生き物」をテーマに、カキ類にまつわるエトセトラや、大阪湾奥部に生息するゴカイの仲間について研究員が紹介します。

みなさまのご参加をお待ちしております。

記

1. 日時：令和4年7月21日（木曜日）13時30分から16時00分まで
オンライン開催（Zoom ウェビナー）
参加費無料、最大500名まで視聴可能
（オンデマンド配信あり）
配信予定は令和4年8月8日（月曜日）から令和4年8月31日（水曜日）まで

2. テーマ「海の底の生き物」

・カキ類の生物学

水産支援グループ 研究員 安岡 法子

カキ類は世界中に広く生息し、広く食用とされる水産動物の一つです。大阪湾でもカキ養殖が行われており、カキ類への注目度が高まっています。今回は食べ物としてだけではなく生き物としての観点から、カキ類にまつわるエトセトラをご紹介します。



・大阪湾奥部でたくましく生きるシノブハネエラスピオ
海域環境グループ 研究員 辻村 裕紀

大阪湾奥部では透明度が低いことが多いため、
水質が悪く、生き物の乏しい不毛な海だと思わ
れがちです。

実際、夏には底層が貧酸素化し、底生生物にと
って住みにくい環境であることは否めません。
今回はこのような過酷な環境に適応し、繁栄を
遂げたシノブハネエラスピオというゴカイの仲
間をご紹介します。



3. 申込み方法

- (1) 環農水研ホームページ内の参加申込みフォームからウェブ申込み または
 - (2) 開催案内チラシ裏面に必要事項を記入の上、FAX での申込み
- のいずれかでお申込み下さい。

折り返し、参加 URL、ミーティング ID、パスコードをお知らせします。

申込み期限： 令和4年7月14日（木曜日）

定員を超えた場合は期限前でも受付を終了します。

<申込み先>

- (1) 参加申込み専用フォーム（環農水研ホームページ）の場合
<https://www.kannousuiken-osaka.or.jp/ss/osakawan/220721/>
- (2) FAX の場合 072-956-9691



▲申込みフォーム

大阪府立環境農林水産総合研究所 企画グループ「大阪湾セミナー」係あて

4. その他

オンデマンド配信については、後日、環農水研ホームページでお知らせします。

(添付資料) 「第16回大阪湾セミナー」開催案内チラシ